

一般社団法人国連ユニタール協会

NEWSLETTER

2023.11.10 第6号

朝夕の冷えこみが厳しくなり、当協会事務所から見渡す広島平和記念公園の木々の色も様々に秋めいてきました。G7 サミットが広島で開催された今年、 国連ユニタールは創設 60 周年、同広島事務所は設立 20 周年を迎えることが出来ました。ユニタールを支援する当協会も、10 月で 4 周年を迎えました。 皆様のあたたかいご支援に、改めて厚く御礼申しあげます。中四国地方唯一の国連機関事務所、ユニタールの活動支援をさらに強化すべく、邁進してまいり ます。引き続きお力添えの程どうぞよろしくお願い申し上げます。

国連ユニタール 60 周年・広島事務所 20 周年 記念フォーラム 「チェンジメーカーたちの未来



2023 年 7 月 15 日、ユニタール広島事務所は開設 20 周年を迎えまし た。これに先立ち、7月1日に広島平和記念資料館内メモリアルホールに て、記念フォーラム「チェンジメーカーたちの未来ー持続可能な繁栄をめざして」 (国連ユニタール広島事務所主催、一般社団法人国連ユニタール協会協 力)を開催しました。

持続可能な繁栄をめざしてし

本イベントのモデレーターは、国連事務次長兼ユニタール総代表のニキル・ セスがつとめ、ユニタール親善大使の為末大氏はじめ、広島にゆかりの深い



写真提供:国連ユニタール広島事務所

「どんなに小さなことでも行動する 勇気をもって挑むことが大切」

モーリー・ロバートソン氏、元国連ユニタール青少年大使の守下綾乃氏、アフガニスタン出身でユニタール研修修了生のブリシュナ・オリ ヤ氏にご登壇頂き、よりよい未来をつくり出すための考え方や行動などについて議論頂きました。

パネリストの皆様からは「どんなに小さなことでも行動する勇気をもって挑むこと」「若者や女性に力を与えるための教育・研修実施」「若 者ならではの想像力を活かし行動できるよう導くリーダーやロールモデルの存在」の重要性についてお話し頂きました。あいにくの天候にも かかわらず、100 名以上が会場にお越しくださいました。オタフクソース株式会社様、株式会社マリモホールディングス様、ご協賛いただ き誠にありがとうございました。

新理事就任のお知らせ



皆様のあたたかいご支援を頂き、当協会が発足してから4年が経過しました。さらに活動を拡充するため、この度、3名の理事が新た に就任することとなりました。着任後、植木安弘氏、南部真希也氏、松田哲也氏には、現理事とともに、学術・経済・地域などの様々 な視点からご助言頂き、運営に携わって頂きます。新しく就任頂きました理事の皆様のご略歴やご挨拶について、詳しくは、当協会ホ ームページをご覧ください。



上智大学

植木安弘氏 グローバル・スタディーズ 研究科 教授

南部真希也氏

(株)パソナグループ 取締役常務執行役員 国際業務本部 本部長 兼 経営企画本部 副本部長 兼 淡路未来構想本部長



松田哲也氏

ヒロマツホールディングス 株式会社 代表取締役

今号のニュース

G7 広島サミット応援企画 「来てみんさい!若者版 G7!」





写真提供:国連ユニタール広島事務所

4月17日、ユニタール広島事務所と当協会の共催により、G7参加国(アメリカ、イギリス、イタリア、カナダ、ドイツ、日本、フランス)にゆかりがあり現在は広島にお住まいの若者7名を招いたパネルディスカッション「来てみんさい!若者版G7!~来てみてわかったひろしま~」が広島国際会議場において開催され、100名以上の方にご来場頂きました。

それぞれ広島に来る前や海外から見た広島の街の印象と、実際に生活してみて感じている姿についての違いや、広島から発信しうる平和のメッセージの意義、若者がどう声を挙げていくかなどについて、活発な議論が行われました。また、会場には、若者からの政策提言を行い

若者の声を政治に反映させることで国際的な課題の解決を目指す任意団体 G7/G20 Youth Japan のメンバーも駆け付けました。

オタフクソース株式会社様、株式会社ますやみそ様、株式会社テレビ新広島様、株式会社ドラゴンフライズ様、ご協賛いただきありがと うございました。

なお、5月には、このイベントの模様や関係者インタビューを含めた特別番組「国連ユニタールと広島〜知って伝える、僕らのHIROSHIMA」が広島 FM 様にて放送されました。広島 FM ウェブサイトにてアーカイブがご覧いただけます。

リビア大洪水緊急支援募金ご協力のお願い





明者が出ています(9月12日 UN 発表)。

国連ユニタール協会では、世界各地の紛争や災害などで被害を受けた方への緊急募金の取り組みを行っております。9月に大洪水で壊滅的な被害を受けたリビア東部の被災者の方々に届けるため、10月から1か月間、緊急支援募金を受け付けております。

リビアでは内戦状態が続いており、その復興の途上に発生した暴風雨「ダニエル」により、東部のデルナ市では、ダム 2 基が決壊して大洪水が起きました。同市の 4 分の 1 が流され、消失したとされています。その被害は、死者数が数千人、1 万人以上の負傷者・行方不

皆様からのご寄付は、現地で支援物資の配布や心理的ケアなど継続的な支援活動にあたっている NGO 団体「Tanmia360」に送金致します。皆様の温かいご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。寄付プラットフォーム Syncable もしくは当協会事務局で直接受け付けております。上記 QR コードまたは当協会ホームページをご覧ください。

11月15日までの受付となっております。皆様の思いを現地の方々にお届けできればと思いますので、よろしくお願いいたします。

SDGs セミナー

6月5日、株式会社ひろぎんホールディングスの岡田隆志氏、株式会社マ エダハウジング代表取締役の前田政登己氏、一般社団法人 SDGs×総 探共育アカデミア代表理事の清水祥平氏をゲストスピーカーにお迎えし、法 人賛助会員様対象のセミナー「SDGs と企業戦略」を実施しました。

会員企業から約20名の皆様にご参加いただきました。前田氏は、ご自身 の幼少期の喘息体験が出発点となった現在の事業の取り組み事例を紹



介。岡田氏は、「広島市の製造拠点からの二酸化炭素排出量の多さと、カーボンニュートラルを目指す銀行の取り組み」を解説 されました。SDGs を自社のビジネスに組み込む際に直面する課題や解決策について、また、自社でのカーボンニュートラルへの取 り組み方について、活発な意見交換を行いました。モデレーターを務めた清水氏は、1960 年代に米国で月面着陸の計画が打 ち出された際には達成しえないと思われていたにもかかわらず関係者の力で期限内に実現したことを挙げ、すべての人が一丸とな れば SDGs を達成できると語りました。

ひまわり&おりづるフェスタ出展

8月27日、ひろしまゲートパーク(旧市民球場跡地)で「おりづる&ひま わりフェスタ」(主催: (一社) ええじゃん) が開催され、平和や共生をテ -マに多くの行政・国際協力団体等が集いました。 当協会もブース出展し て、来場された皆様にユニタールと当協会の活動を紹介しました。前日には 関連シンポジウムにユニタールスタッフが登壇してウクライナ避難民女性を支 援する研修プログラムについて解説しました。当協会ではユニタール・国連ユ ニタール協会の活動を市民の皆様に広く知っていただけるよう、今後も様々 な機会にブース・パネル等の出展を行う予定です。



~ご寄付御礼~

株式会社エスエスケイ様



中広中学校の皆様



(写真提供:株式会社エスエスケイ)

★ブース出展★ (日程/イベント名/会場)

◆11/19 (日): 国際フェスタ (広島国際会議場)

◆'24/01/14(日): 国際交流フェスタ (ひろしまゲートパーク)

今後のイベント予定

◆'24/01/28(日): 国際交流フェスタ in くれ (呉市役所等)

※無料で展示や小規模イベントのできる、パブリックスペースを探し ています。ご提供いただけるスペースがございましたらぜひ情報をお 寄せください。

株式会社エスエスケイ様(スポーツブランド hummel(ヒュンメル)日本総代理店)より当協会へ、ウクライナの人々への支援 に役立ててほしいと 572,460 円のご寄付をいただきました。同社が 6 クラブ(ジェフユナイテッド市原・千葉、ツエーゲン金沢、福 島ユナイテッド FC、ヴァンラーレ八戸、WE リーグの INAC 神戸レオネッサ、F リーグの名古屋オーシャンズ)との連携で 2022 年 に販売した SDGs のためのチャリティシャツの収益をお寄せいただいたものです。

また、広島市立中広中学校 2 年生の皆様より、校外教育活動として地域のイベント「第 27 回横川カンパイ王国ふしぎ市」にブ ース出展して得た収益 41,141 円をご寄付頂きました。皆様の温かい想いを大切に、世界各地の学びのニーズをかなえることに 貢献して参ります。

ロゴ変更のお知らせ





創設 60 周年を機にユニタールのロゴが刷新されたことから、ユニタ ールのロゴを使用している当協会のロゴも変更することと致しまし た。

旧ロゴを作成して下さった天野穂積さんにより、新たに生まれ変わ ったロゴと当協会を今後ともどうぞよろしくお願いします。

【お知らせ・お願い】

広島出身の大学生を中心とした大学生・高校 生たちがユニタールの活動を応援してくれること になりました。学生目線で、当協会と連携して ユニタールの周知を目指します。

当協会では、SNS にて法人賛助会員の皆様 の SDGs に関する取り組みのご紹介を行いた いと考えています。今後、ご担当の皆様にご相 談させて頂きます。

皆様のご協力の程、是非よろしくお願いします。

【理事会·社員総会承認事項】

- ◆2023 年度第1回理事会(6月12日) 第1号議案 2022年度財務諸表等を承認
- ◆2023 年度第 1 回定時社員総会(6 月 12 日) 第1号議案 2022年度財務諸表等を承認 第2号議案 理事及び監事の選任を承認
- ◆2023 年度第 2 回理事会(6 月 12 日) 第1号議案 代表理事の選定を承認 第2号議案 事務局長及び事務局員の任免を承認
- ◆2023 年度第3回理事会(10月10日) 第1号議案 会計規程案を承認 第2号議案 インターンシップ規程案を承認
- ◆2023 年度第 2 回定時社員総会(11 月 7 日) 第1号議案 理事の選任を承認

国連訓練調査研究所(ユニタール)は、1963 年の設 立以来、研修事業に特化した国連機関として、世界各国 の人材開発を支えています。2022年には、395,000名 以上が受講。ジュネーブ本部のほか、ニューヨーク事務所、 広島事務所、ボン事務所があり、世界中に様々なネットワ ークをもっています。2019 年からは**持続可能な繁栄局**の もと、広島事務所と、ジュネーブ本部の財政・貿易ユニット の職員がともに、起業やリーダーシップ、貿易と金融、デジタ ル技術、軍縮などについてプログラムを展開しています。紛 争後復興の過程にある国の人々への研修などには、原爆 投下後から現在の平和都市に至る過程を一つの復興モデ ルとして講義に組み込むなど、平和で公正な社会の実現に も貢献しています。日本での公的な支援組織として、 2019年に一般社団法人「国連ユニタール協会」が設立 され、国連ユニタールの広報・啓発活動に協力しています。 (理事長・佐々木 茂喜)









marimo holdings

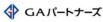
















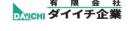










































国連ユニタール持続可能な繋栄局・広島事務所の最新情報については、こちらでニュースレターをお読みいただけます。(メール配信も同ページからお申 込み頂けますが、英語のみのご連絡となることもございます)。国連ユニタール協会に関する最新情報は当協会ホームページをご覧ください。皆様からのご 質問、ご意見もお待ちしております。



【お問い合わせ・ご連絡先】

一般社団法人国連ユニタール協会事務局

〒730-0011 広島県広島市中区基町 5-44 5 階 ユニタール広島事務所内

TEL: 082-555-0816 FAX: 082-211-0511 メール: info@unitar-a.jp

公式ウェブサイト www.unitar-a.jp









ページ4